

平成 27 年度第 10 回青森市子ども会議開催概要

- 1 日時 平成 27 年 11 月 28 日（土） 9 時 30 分～16 時 30 分
- 2 場所 青森市総合福祉センター2 階 集会室
- 3 出席者 平成 27 年度青森市子ども会議委員 18 名（欠席者 10 名）
平成 27 年度青森市子どもサポーター1 名（欠席者 5 名）
事務局 4 名
- 4 活動内容 「青森市子どもの権利の日」イベント（11 月 29 日（日）開催）に向けた最終準備活動
- 5 開催概要

第 10 回目の開催となる今回の子ども会議は、ついに明日となった「青森市子どもの権利の日」イベント『FOR CHILDREN～手に入れよう！自分たちの理想のまちを～』へ向けた最終打ち合わせや簡単なリハーサル、子ども会議版脱出ゲームなどの準備を行いました。



まず、意見提案のグループ活動では、各グループで作成したパワーポイントの資料を、実際にスクリーンに映し出し、本番を想定したリハーサルを行っていました。明日の本番を前に、子どもたちにはいつにも増して真剣なムードが漂っていました。

そんな中、発表の資料や原稿はすでに作成し終えたものの、肝心のレシピがいまだに未完成だった健康・食グループ「KKS」は、ようやくレシピを考案したようです。その料理とは、「ほうれん草とトマトのコンソメスープ」と「にんじんとバナナの蒸しパン」です。そして、「自分たちで味を確かめなきゃいけない！」ということで、急ぎよ、実際に調理してみることになりました。食材を調達し、活動場所である総合福祉センターの調理室をお借りしてメンバーで考案したレシピの調理をしました。子どもたちは、普段からお家や学校の家庭科の授業などで料理をしているようで、慣れた手つきで料理し、無事に完成していました。出来上がった料理は、他のグループの子ども会議委員にも振舞われ、なかなかの高評価を得ていました。ちなみに、メンバーからの提案で、明日のイベントの発表の中でレシピを紹介するとともに、来場者にレシピが書かれた紙を配布することになりました。



次に、イベント全体の準備活動を行いました。企画運営班は、イベント全体の進行シナリオの最終確認をしました。今回のイベントでは、4 名が総合司会を務め、「子どもにやさしいまちづくりに向けた私たちの提案」の際に 6 名が交代でコンダクターを務めることにしていたため、それ

ぞれの出番やセリフ、動きなどについて打ち合わせを行いました。子どもたちは、出席者の名前などを間違えることのないよう、何度も確認しながら読み合わせをしていました。

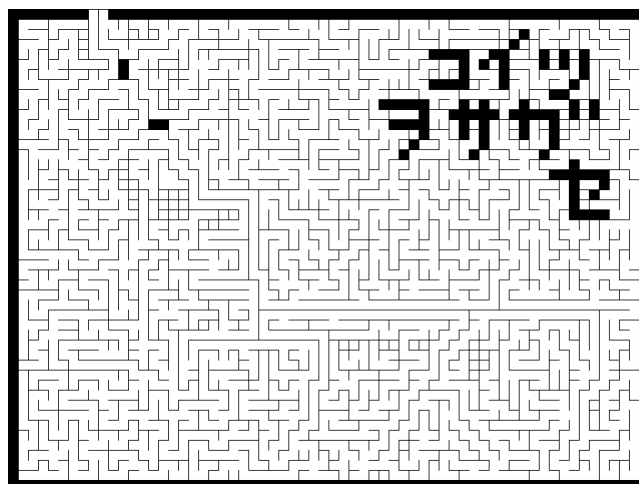
作品作成班は、イベント会場の入り口周辺に展示する、今年度の子ども会議の様子を描いたポスターの仕上げの飾り付けをしました。また、子どもの権利に関する作品展示のレイアウトや飾り付け方法についても話し合いました。イベント当日、作品作成班のメンバーは、来場者にプログラムなどをお渡しする、受付係を担当してもらうことにしました。

脱出ゲーム班は、まず、前回の活動時に撮影を行った、ゲームの途中に流す映像の確認を行いました。映像は、編集をしてくれた子ども会議委員によって、コミカルなものに仕上がっていました。また、映像に加えて、ゲームの最後に数人の子ども会議委員による寸劇を付け足そうという提案があり、そのリハーサルも行いました。昨年度のイベントで、子どもの権利に関する劇を担当した子ども会議委員が、さすがの演技を披露していました。その後、明日来場者に解いてもらう問題や脱出ゲーム全体の進行の最終確認をし、準備は完了しました。

以上で、イベントへ向けた準備活動はすべて終了です。子ども会議委員、そしてサポーターの皆さん、これまでの準備、本当にお疲れ様でした。いよいよ明日、「平成27年度青森市子どもの権利の日イベント『FOR CHILDREN～手に入れよう！自分たちの理想のまちを～』」が開催されます。



【子どもの権利に関するポスター】
(子ども会議委員作)



【子ども会議版脱出ゲームの問題（一部）】
(子ども会議委員作)